

ライブ配信
 オンデマンド配信

橋梁計画基礎講座

日程：3月5日（木） 13:15～14:45
オンデマンド配信：3月11日～4月30日

プログラム

講義1 橋梁計画における「基本事項、上部構造形式、付属物形式」

中谷 洋氏（株）ニュージエック 道路グループ グループマネージャー



建設コンサルタントに入社して以来、橋梁に関わる業務に従事してきました。計画した橋梁が街の一部になったときは感激。

橋梁計画の基本的な流れと計画に必要な条件などを紹介します。また、上部構造形式の種類とその特徴、形式選定時の留意事項や評価方法、主な付属物の種類と目的などを紹介します。

講義2 橋梁計画における「基本計画、下部構造形式、基礎構造形式」

柘植 康範氏（株）オオバ 名古屋支店 設計部 部長



建設コンサルタントに入社して二十余年、橋梁設計の他にまちづくり業務に従事。橋に興味をもったきっかけは横浜ベイブリッジ。

橋梁計画における「基本計画」として、架橋位置や橋長の設定方針、交差条件ごとの留意事項などを紹介します。また、下部構造形式、基礎構造形式の種類や選定時の留意事項などを紹介します。

開催内容

橋梁計画（橋梁予備設計業務）は、橋梁詳細設計の仕様を決めていくもので、橋の機能やプロポーショナル、コスト（建設費、維持管理費）などが決定していく非常に重要なプロセスです。

橋梁計画の流れや形式選定上の留意事項などを理解して、橋梁予備設計業務を円滑に進めていくための知識を身に付けることを目標とします。このため、地方整備局技術基準などを題材に、実務的な視点から紹介します。

※本セミナーは令和5年1月18日及び令和6年5月31日に開催した道路セミナー（技術編）「橋梁計画基礎講座」と概ね同じ内容となります。（令和5、6年のセミナーは120分でしたが、今回は90分のため若干短縮したものになります）

参加費

日本道路協会 会員	3,000円
非会員	5,000円

お知らせ

本セミナーは、土木学会CPD制度の認定セミナーとなっており、土木技術者の皆様の知識向上や自己研鑽の証跡となるCPD単位が取得可能です。

申し込み方法

参加申込は当協会のホームページにアクセスし、参加申込フォームからお申込みください。

<https://www.japan-road-association.jp/Events#EventNo-241>

講習会にご参加頂いた方には、今後のセミナー内容や開催方法等に関するニーズを把握するためのアンケート調査にご協力いただきますので、よろしくお願いいたします。
アンケート調査結果等により、内容や開催方法は、今後変更される場合がございます。

